

# 2024年Q1（第1四半期）の米国VC投資動向

NVCAのVenture Monitor（Q1 2024）に基づき、米国の2024 Q1（1-3月）のVC投資動向を概観する。

## 【総括】

2024 Q1のVC投資は、金額・件数ともに、ほぼ昨年並みであった。主要指標をみるかぎり、米国VC市場の減速は、ここ数四半期、大きな変化がなく、いまなお逆風が吹き続けているものの、巨額なドライパウダーの存在はVCマーケットにとってポジティブな要因であると、Venture Monitor はみている。

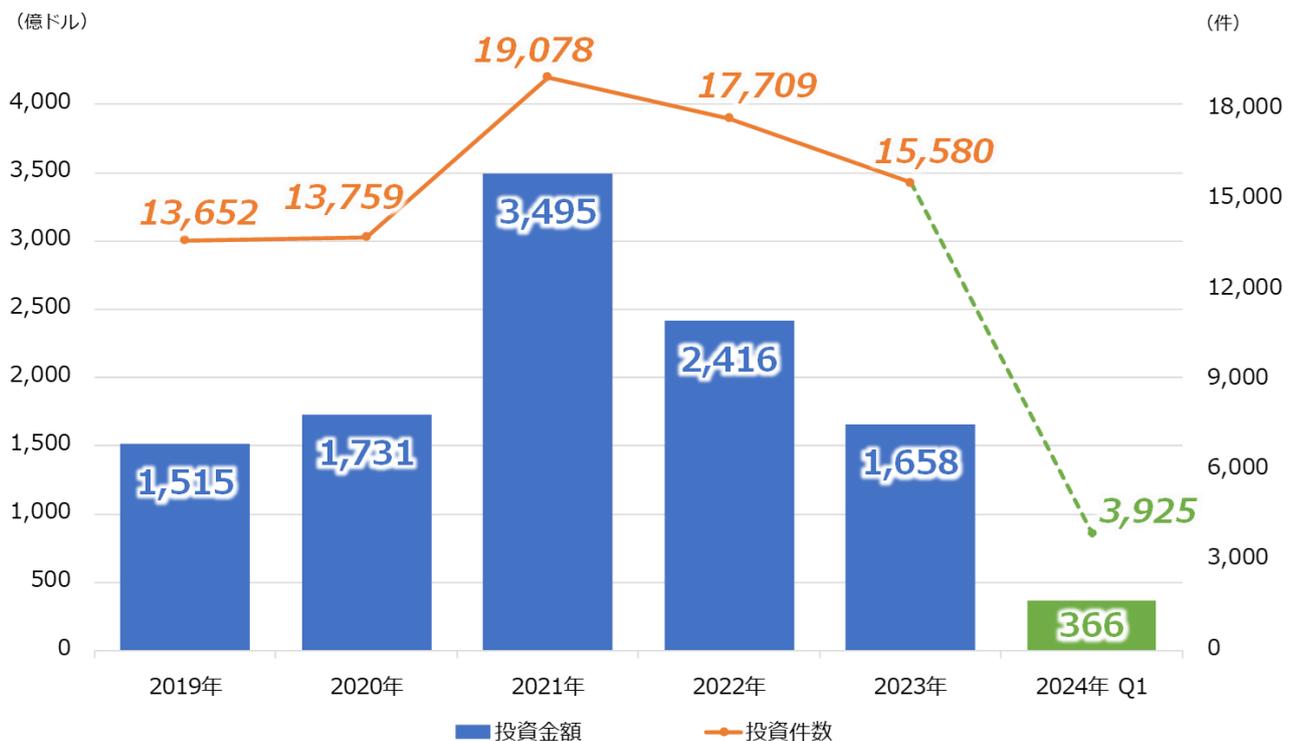
## 1. VC投資

### (1) 2024 Q1の米国VC投資は、金額・件数ともにほぼ昨年並みの滑り出し

2024 Q1のVC投資金額は366億ドルと、前年（2023年）の年間投資額1,658億ドル対比22.1%<sup>(注1)</sup>、投資件数の3,925件は前年の年間投資件数15,580件に対し25.2%と、金額・件数ともに、ほぼ昨年並みに達するラップの滑り出しとなった。（図表1）。

(注1) 文中の「%」の算出に際しては、除数・被除数ともに四捨五入前の元データを使用しているため、図表の四捨五入後の数値により算出した結果とは必ずしも一致しない。以下、同様。

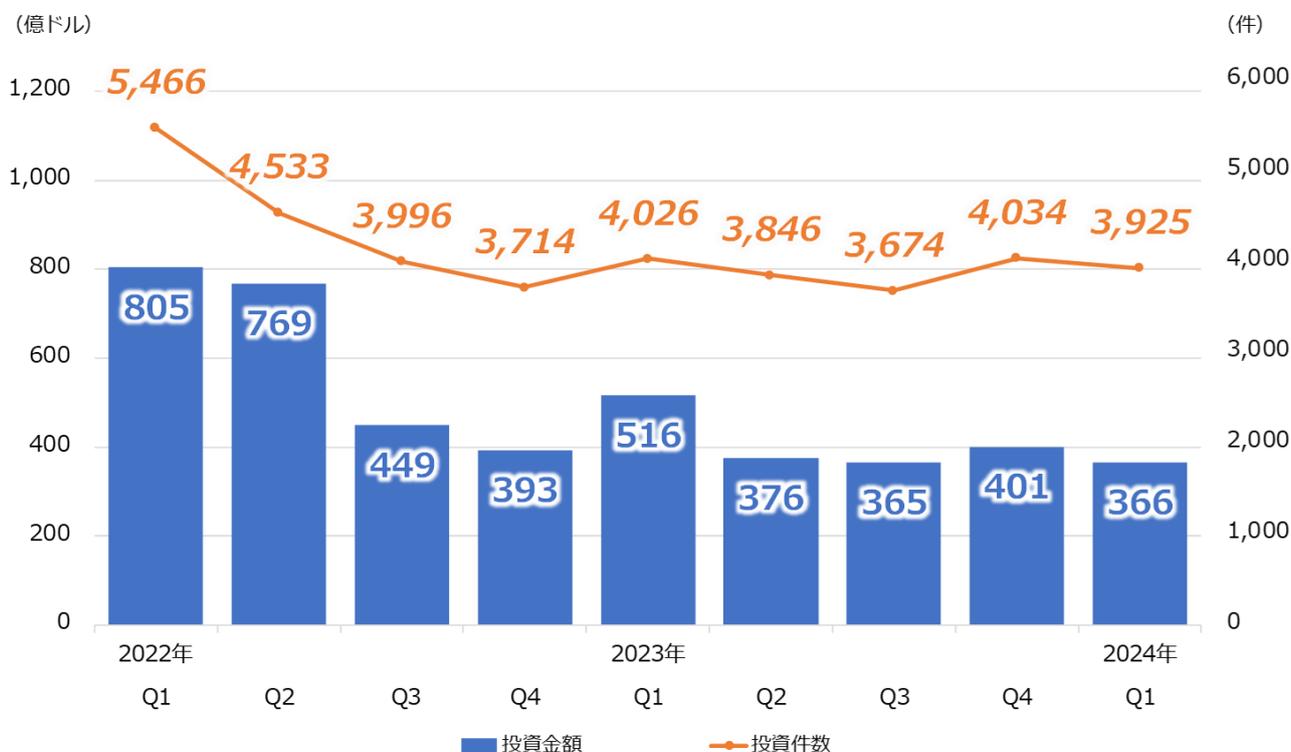
図表1 VC投資の推移（金額・件数）



(出所：Venture Monitor Q1 2024、VEC作成)

2022年以降のVC投資動向を四半期別にみると、2022年の前半から金額・件数ともに減少傾向が続いている。2024Q1の投資金額366億ドルは直近9四半期間でボトムをつけた2023Q3（365億ドル）並みの実績にとどまった。一方、投資件数の3,925件は、2022Q3以降ではほぼ横並びの水準である（図表2）。

図表2 四半期別VC投資推移（金額・件数）

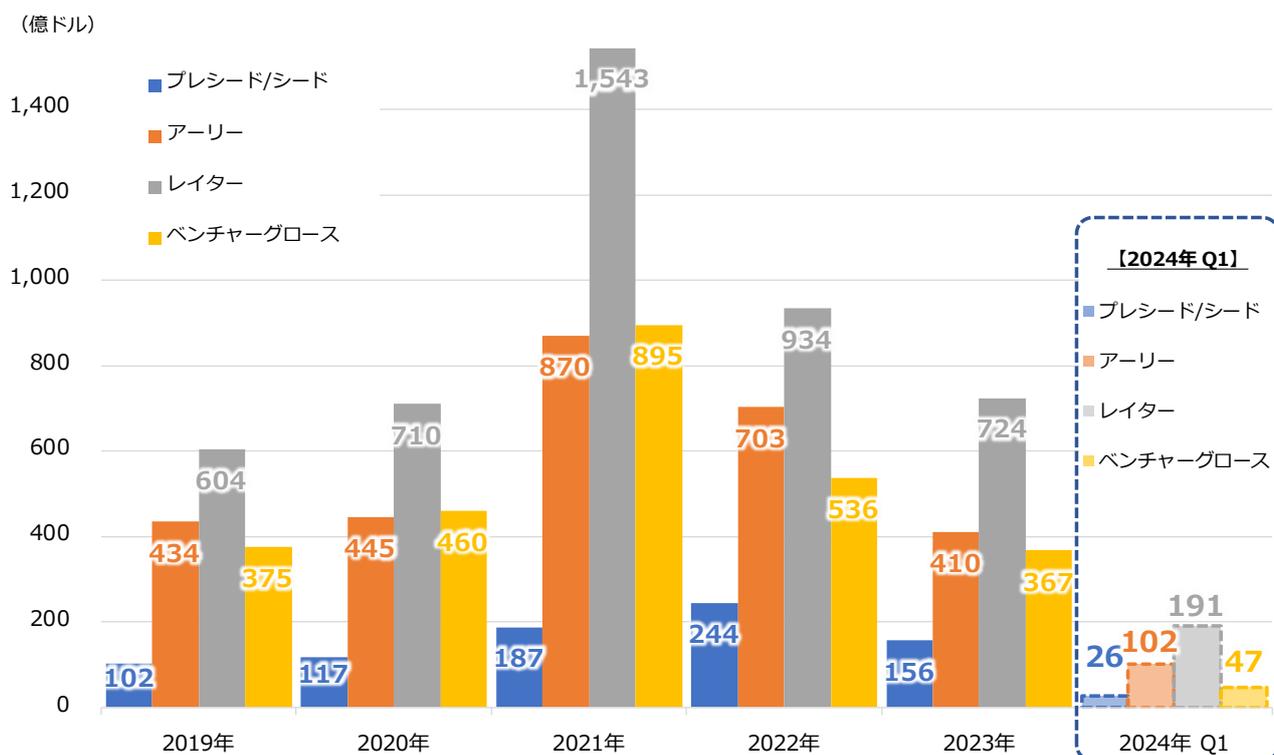


(出所：Venture Monitor Q1 2024、VEC作成)

## (2) ステージ別投資金額は、「プレシード/シード」と「ベンチャーグロース」の減少が特徴的

2019年以降のステージ別投資金額は、図表3に示すとおりである。各ステージについて、2024 Q1の投資金額を前年（2023年）の年間投資額と対比すると、「レイター」は26.3%、「アーリー」は24.8%と前年並みのラップを維持しているが、「プレシード<sup>(注2)</sup>/シード」は16.4%、「ベンチャーグロース<sup>(注2)</sup>」はわずか12.9%にとどまっている。

図表3 ステージ別 VC 投資金額推移

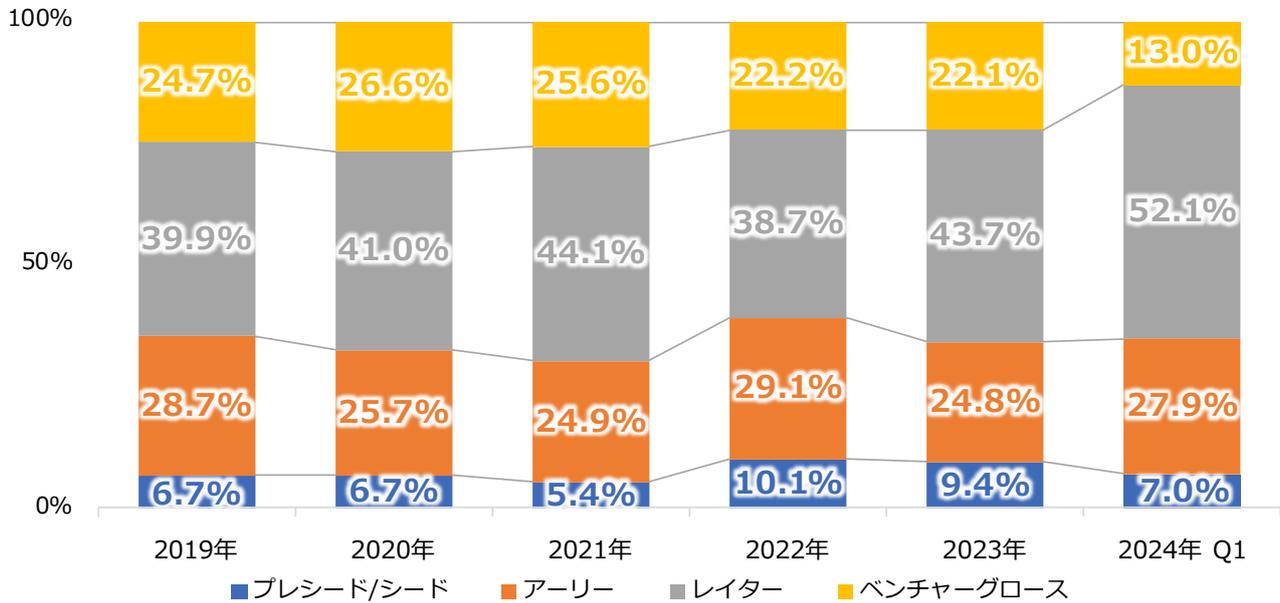


(出所：Venture Monitor Q1 2024、VEC作成)

(注2) NVCAは、従来「エンジェル/シード」「アーリー」「レイター」の3分類でステージを分類していたが、Venture Monitor Q4 2022から「ベンチャーグロース（シリーズ E 以降のスタートアップ）」を新たなステージに追加して4分類とした。また、Venture Monitor Q2 2023から、従来の「エンジェル/シード」を「プレシード/シード」に変更している。設立2年未満で初回投資のスタートアップを「プレシード」と定義している。

図表 4 で、2019 年以降の投資金額のステージ別シェア推移をみると、2024 Q1 は「レイター」が 52.1% と、前年までと比べて大きく伸びていることがわかる。一方、「ベンチャーグロース」は 13.0% と、前年まで維持していた 20% の大台から落ち込んでおり、2020 年の 26.6% からは半減している。

図表 4 ステージ別 VC 投資金額シェア推移

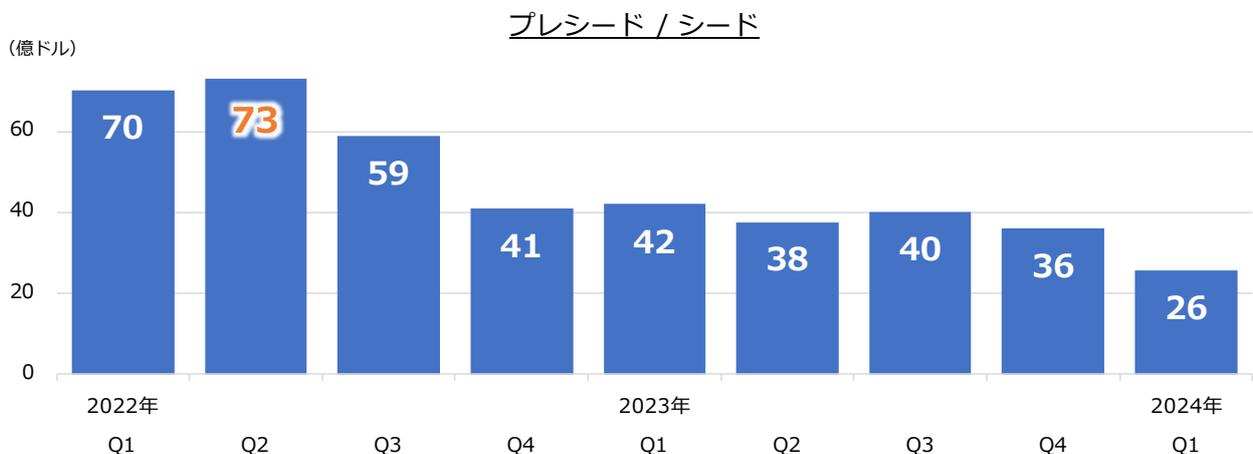


(出所 : Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成)

2022 Q1 以降のステージ別投資動向を四半期別にみると、図表 5 でステージ別に示すように、2024 Q1 は「プレシード/シード」と「ベンチャーグロース」の投資金額が直近 9 四半期で最少となっている。特に「ベンチャーグロース」の 47 億ドルは、前四半期（2023 Q4）の 95 億ドル対比、半減している。

一方、2024 Q1 の「レイター」は 191 億ドルと、前年同四半期（2023 Q1）の 230 億ドルには及ばなかったものの、2023 Q2 から 3 四半期連続で着実に増加しており、「アーリー」も「レイター」と同様、2023 Q3 から 2 四半期連続で着実に増加している。

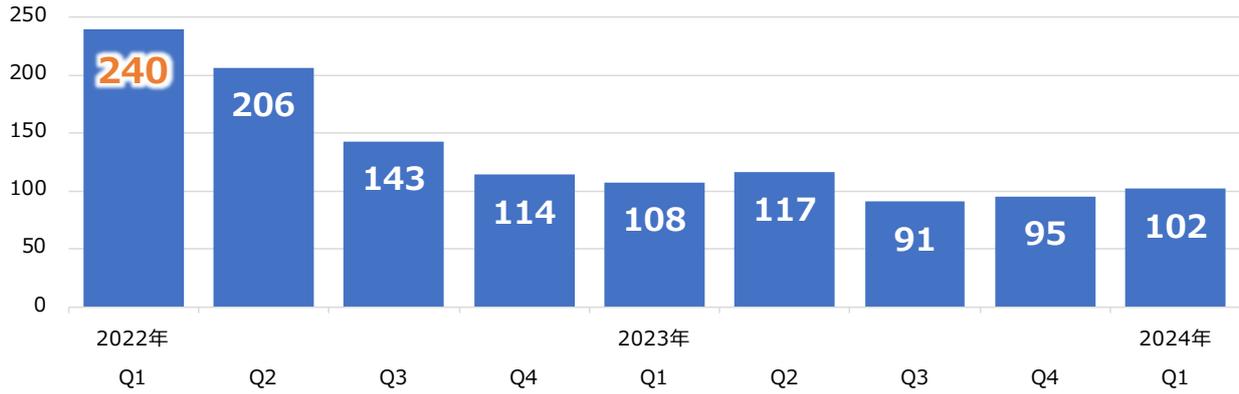
図表 5 四半期ごとのステージ別 VC 投資金額推移（2022 Q1～2024 Q1）



(出所 : Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成)

### アーリー

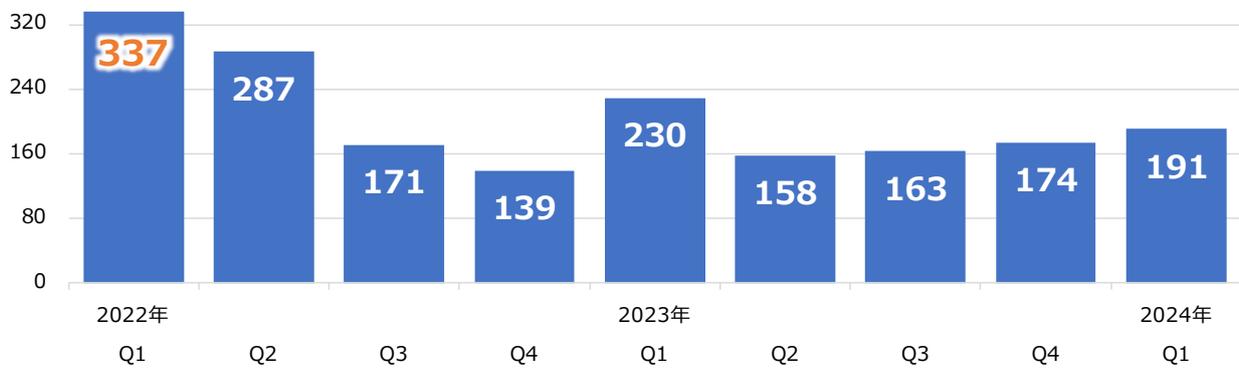
(億ドル)



(出所 : Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成)

### レイター

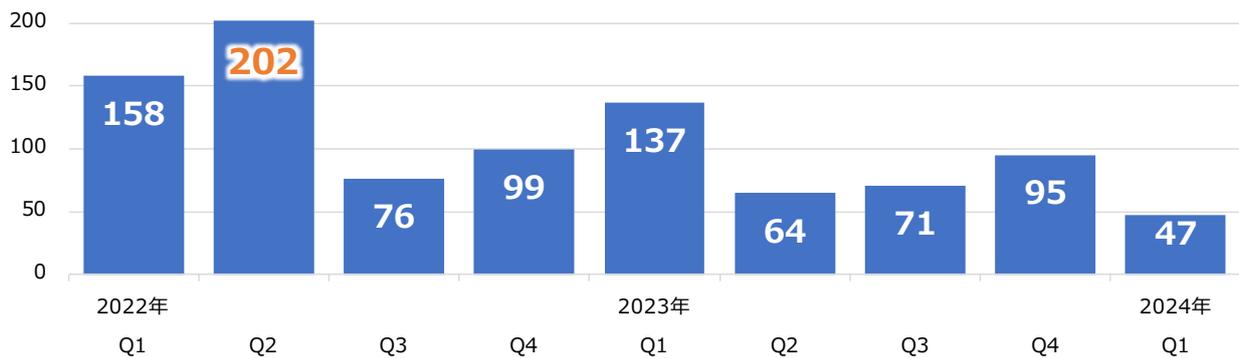
(億ドル)



(出所 : Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成)

### ベンチャーグロース

(億ドル)

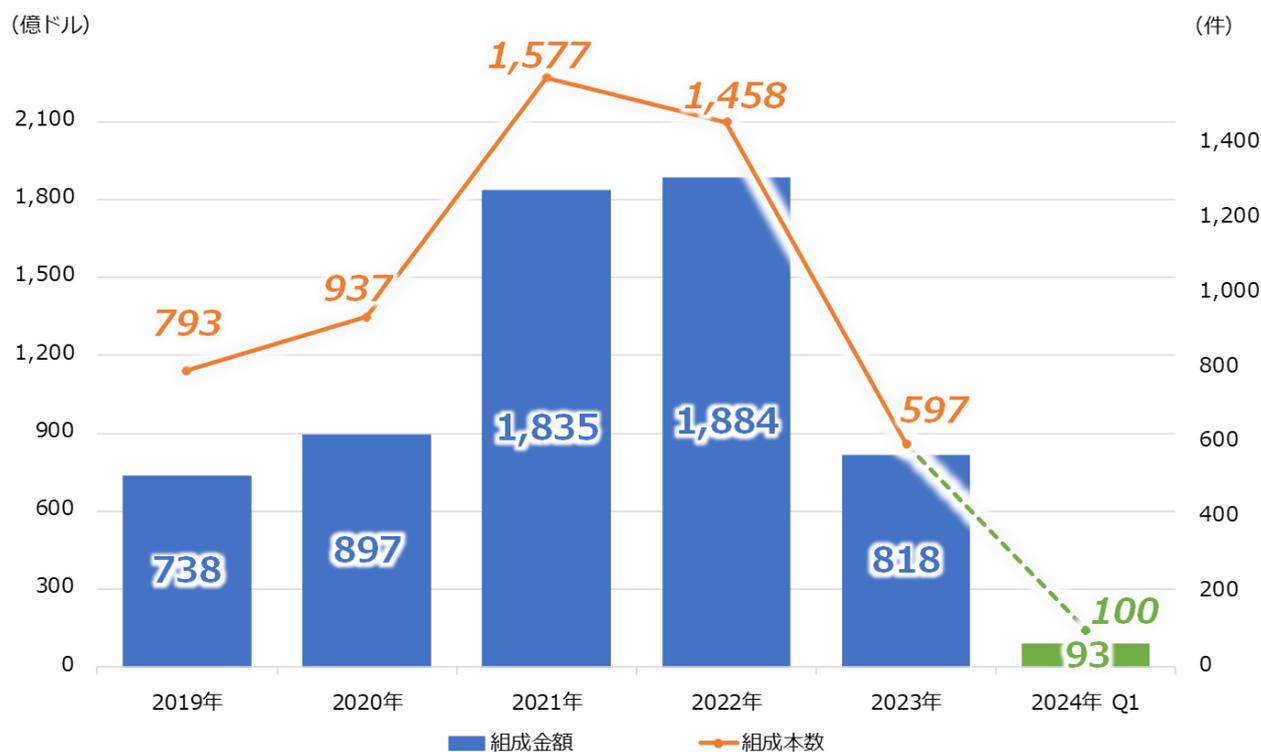


(出所 : Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成)

## 2. VC ファンド組成

図表 6 に示すとおり、2024 Q1 のファンド組成金額は 93 億ドルと、2023 年通年の 818 億ドルと対比すると、わずか 11.4%にとどまっている。また、ファンド組成本数も 100 本と、前年通年の 597 本の 16.8%にすぎない。

図表 6 ファンド組成推移 (金額・本数)



(出所: Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成)

なお Venture Monitor によると、ドライパウダーの残高が過去最高額の 3,116 億ドルに達しているため、多くの VC は新たなファンドを組成する必要がなく、この巨額なドライパウダーの存在は、将来の VC 投資の原資となるもので、VC マーケットにとってはポジティブな要因だとみている。

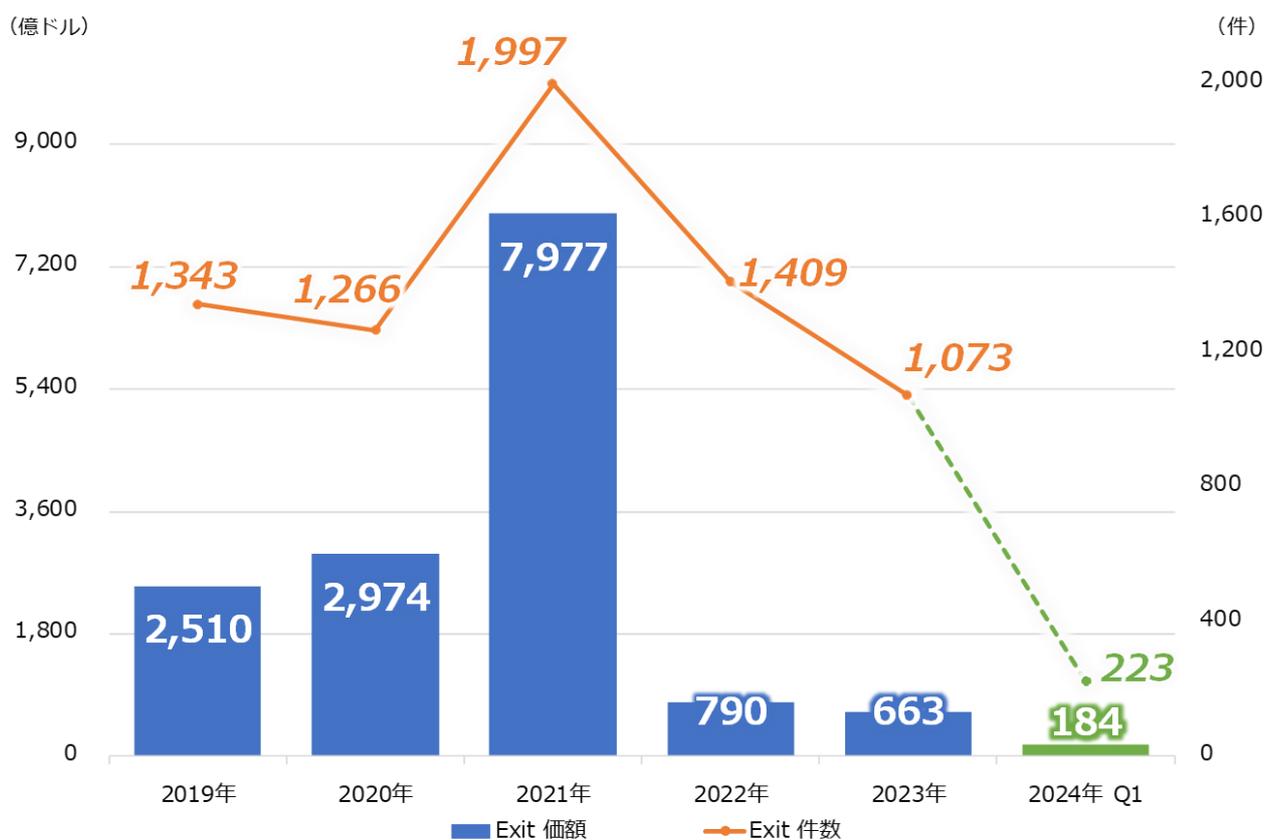
### 3. VC 出資先企業の Exit

2024 Q1 の VC 出資先企業の Exit 価額<sup>(3)</sup> は 184 億ドルと、2023 年の通年実績 663 億ドルの 27.8%、2022 年の 790 億ドルの 23.3%と、いずれも 25%前後のほぼ横並びのラップとなっているが、2021 年に記録した既往ピークの 7,977 億ドルとの対比では、わずか 2.3%にすぎない。

一方、2024 Q1 の Exit 件数は 223 件で、2023 年の通年実績 1,073 件の 20.8%、2022 年の 1,409 件の 15.8%、2021 年の既往ピークに対しては 11.2%にとどまっている（図表 7）。

(注 3) Exit 価額は、VC 出資先の Exit 案件について、①株式公開（IPO、直接上場、SPAC 経由のリバースマージャーを含む）時のプレミアムバリュエーション額（株式公開前の段階での企業価値）、及び、②買収金額が開示された M&A 金額の合計

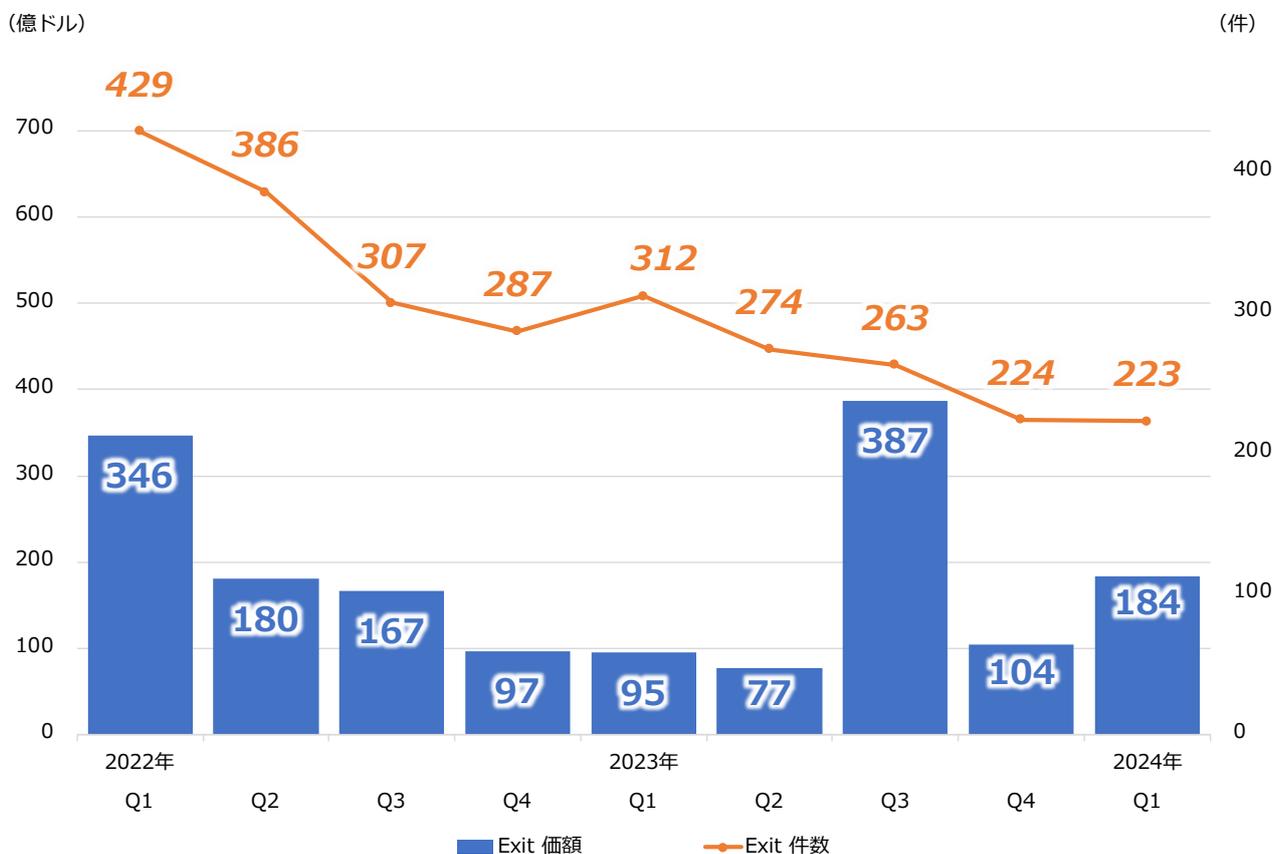
図表 7 Exit の推移（価額・件数）



(出所 : Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成)

最近の Exit 動向を四半期別にみると、Exit 価額については、大口案件の有無など四半期ごとの要因により増減がみられるものの、件数については、2022 Q1 以降、基調的に減少を続けている（図表 8）。

図表 8 四半期別 Exit の推移（2022 Q1～2024 Q1）



（出所：Venture Monitor Q1 2024、VEC 作成）

ただ、こうした状況のなかでも、ファブレス半導体企業の Astera Labs 社と、掲示板型ソーシャルメディアを運営する Reddit 社が 2024 Q1 に Exit を成功させたことから、Venture Monitor では、今後数四半期で Exit の機会が増えていく可能性もあるとしている。

以 上